

平成26年10月16日

宮城県トラック協会会長 殿

塩釜警察署長



営業トラックによる交通死亡事故発生に伴う交通安全対策推進依頼について秋冷の候、貴職にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、常日頃より交通安全活動に格別の御支援御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、県内の交通事故情勢は、発生件数・死傷者数とも減少していますが、依然として高齢者の死者数が全体の4割以上を占め、高齢運転者による交通事故及び歩行中の死亡事故が前年比で約45%以上増加し、営業トラックによる交通事故については、平成18年から緩やかな減少傾向が続いていましたが、平成22年以降は横ばいで推移し、死者数については平成20年以降一桁台で推移して増減を繰り返している状況です。

本年の営業トラックの交通事故は、9月末現在で発生件数負傷者数とも大幅に減少していますが、交通死亡事故については5件6人で、前年比で3件4人と大幅に増加し、本年10月9日（木）午後2時30分ころ、多賀城市下馬5丁目国道45号線上の信号交差点において、利府町方面から仙台市方面に向けて右折した営業大型貨物自動車は横断歩道を左から右に横断中の高齢歩行者に衝突した交通死亡事故が発生しました。

営業トラックによる交通事故の特徴は、

- 国道での交通事故は、全事故の構成率（28.1%）と比較すると15.2ポイント上回っている。
- 事故類型別では追突事故が全事故の構成率（約45%）と比較すると6.7ポイント上回っている。
- 信号無視や横断歩行者妨害等の危険違反を伴う事故が、前年比で15件増加している。
- 昼間の発生が約8割を占めている。

等が挙げられますが、交通事故は、その大小を問わず、その関係者に大きな影響を及ぼすこととなりますことから、常日頃からの安全運転の必要性を改めて認識していただく必要があります。

つきましては、同封いたしました「交通事故速報」を貴下各事業所に発出して会員及び職員の家族を含めた安全運転を徹底し、より一層交通事故防止に努めていただくようお願い申し上げます。

担当 塩釜警察署交通課長
及 川 公 男
022-362-4141(内線410)

